

事業実施状況報告書

団体名：特定非営利活動法人森林ボランティア竹取物語の会

補助対象事業の名称	枚方の里山の保全・再生・利用を通じ自然との共生、環境保全を図る事業
事業実施期間	2021年 4月 1日 ~ 2022年 3月 31日
<p>(1) 実施スケジュール 準備など含む。</p> <p>(2) 実施場所</p> <p>(3) 内容・実施方法</p> <p>(4) 対象者</p> <p>(5) 実施体制</p> <p>(6) 広報周知の方法</p> <p>(7) その他</p>	<p>(1) 実施スケジュール 別紙2021年度活動計画表に基く、但しコロナ禍による緊急事態宣言発出の為。当会ベース基地枚方市野外活動センターが閉鎖され当所での活動は中止となりました、(4月22日~6月22日) その後の緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置発出に対しては野外活動センターの閉鎖がなくなり我々会員の通常活動が行われています、しかしながらコロナ禍の中、外部団体との交流事業の中止、縮小等変更されることが多くありました。(中止事業は別紙年間計画表に赤二重線で表記)</p> <p>(2) 実施場所 枚方市野外活動センター内 及び穂谷財産区 山田池公園 他</p> <p>(3) 内容・実施方法 (活動日 日曜日 水曜日 但し雨天中止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林保全活動事業 並びに間伐材利用しての生産・販売・イベント参加協賛事業 ・本事業が NPO 基金助成事業である証として作業日には NPO 基金の幟を立てかつ基地掲示板に NPO 基金シンボルマークを掲示し事業の周知に努める。 <p style="text-align: center;">本年度9月から3月末までに下記内容の活動を行う。 (2022年3月16日現在)</p> <p>9月；野外活動センターフィールドアスレチック広場山桜植樹地整備 基地周辺整備 第3回竹とあそぼ竹紙漉き体験・クラフト指導 フリーデー(木工、シイタケ棺木整備、竹の器作り、他)</p> <p>10月；フリーデー(クラフト材作り・竹林間伐材マーキング・檜材テーブル作成・山桜植樹地整備・竹垣補修他) 山田池水質調査 日本電音(俵里山竹林整備活動支援 里山楽校檜人工林間伐体験指導 野外活動センターキャンプフェスタ 財産区竹林整備 一日体験会</p> <p>11月；ボーイスカウト枚方8団檜人工林間伐体験指導 森のようちえん野いちご里山体験(竹伐採・クラフト)指導 基地竹林整備茶畑施肥 篠竹伐採 側溝整備 芋煮会 フリーデー(各班適宜作業) 山田池竹炭焼 財産区竹林整備 一日体験会</p> <p>12月；第4回竹とあそぼ門松づくり・簡易竹炭焼き体験指導 財産区竹林整備 山田池公園竹炭焼き 基地道路側溝整備 第2駐車場付近雑木伐採 炭短材作 道具、機材点検整備 竹炭材の整理 基地周辺雑木林伐採整理 基地門松作り フリーデー(各班適宜作業) 一日体験会</p> <p>1月；基地内竹林整備 財産区竹林雑木伐採整備 栗林整備 山田池透明度調査 フリーデー(各班適宜作業) 一日体験会</p> <p>2月；基地内竹林雑木林整備 畑及び周辺整備 フリーデー(各班適宜作業) 山田池公園炭焼き 財産区竹林整備 一日体験会</p> <p>3月；基地内竹林整備 財産区竹林整備 フリーデー(各班適宜作業) 野外活動センターとの協同事業として野活導入路えびこ道沿い竹林整備</p> <p>(年間) 延参加人数 1059名 竹間伐整備 1062本 雑木伐採整備 233本</p>

	<p>(4) 対象者 枚方市民及び近隣地区住民を主として、自然環境の保全維持並びに自然環境教育に関心を持たれる住民、保護者や学童、また自然環境保全活動に積極的に参画し社会貢献活動を行っている企業、団体。</p> <p>(5) 実施体制 3月31日時点での会員数は70名となっています。下記グループ制による活動体制を敷きグループ毎の役割分担を行って互いの連携を図りながら進める。</p> <p>【事務局・学習グループ】 補助金・助成金等申請寄付金の確保、経理事務作業、各関係機関との連携・報告・情報提供及び会員への連絡・広報、理事会運営、機関紙竹取新聞の発行、HP作成等。</p> <p>【保全活動グループ】 年間計画作成・安全管理・用具機器管理と活用促進、竹林/人工林/茶畑/果樹園等管理・里山体験などの受け入れ対応、会員の技術共有を図る。</p> <p>【クラフトグループ】 フリーデー企画提案/作品創作・材料収集・在庫管理・クラフト体験受け入れ対応。会員の技術共有。</p> <p>【資源活用グループ】 フリーデー企画提案・竹炭/竹酢液生産・竹紙漉き/茶摘み体験指導・山田池/奥山田川等水質浄化活動(検査検証/情報発信)・間伐材用途拡大検討。</p> <p>(6) 広報周知の方法 ・竹取物語の会 ホームページ(随時更新) ・竹取新聞 月一回定期発行 ・竹取物語の会の案内パンフレット 野外活動センター 枚方市各支所配布 ・竹取物語の会 里山一日体験会パンフレット作製、各所に配布。</p> <p>(7) その他 ・イオン環境活動助成金の受領(本年度23万) ・当会の事業は人件費の発生は無く、交通費も活動日(日・水)外の活動に対する費用であり、実質的には無償のボランティア活動です。</p>
<p>中間報告日以降の取り組み</p>	<p>本年度はコロナ禍の影響で当会のベース基地野外活動センターも緊急事態宣言の発令による会場閉鎖がありました(4月22日~6月22日)その後も緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置の発令がありましたが当センターが解放され当会の通常活動が行える環境が整いました。また社会貢献を願う企業との交流事業の中止、市民交流事業の中止等が有りましたが、竹と遊ぼうシリーズ(竹紙漉き・門松作り・簡易竹炭焼き体験)やボーイスカウト里山活動・森の幼稚園野いちご里山体験指導を行い自然環境教育の一翼を担いました。また会員の通常活動が増えた事で基地周辺の竹林、雑木林の整備が進み基地周辺環境が随分明るくなりました。 (中止事業は別紙年間活動計画表に赤二重線にて表記)</p>
<p>その他 ※事業実施により得られた効果などを記載</p>	<p>会員の高齢化に伴い枚方市貸与の竹・雑木粉碎チップper機活用を行っており作業時間の短縮等作業の効率を高めております。粉碎チップは竹林に散布し環境保全に活用しております。 今年度は一般会員の増加を願い一日体験会を9回開催、19名の多数の会員を迎えることが出来ました、これは市民の皆さんの自然環境の保全維持活動意識の高さと感じます、これからもこの思いを大切に当会の活動を発展させたいと願います。</p>

※3 実施スケジュール 【枚方市 NPO 活動応援基金補助事業】

【2021 年度活動計画】 二重線はコロナ禍の緊急事態宣言発出による野外活動センターの閉鎖の為当会の活動中止となり。

(4月22日～6月22日) その後センター再開後もコロナ禍の影響により外部団体との社会貢献活動は中止、縮小となりました。

(活動内容・行事は例年実績、既決定事項に基づく内容であり、状況により変更可能性あり)

時期	主な活動内容 2021	普及活動	行事
2021 年 4 月	竹林整備・ヒノキ製材・茶畑整備・ 竹炭焼き(山田池・竹取基地)	企業(トヨタ)里山活動	通常総会 安全講習会 枚方緑化フェスタ
5 月	竹林整備・茶摘み(会員対象)・茶樹剪 定・竹炭焼(竹取基地)・竹紙用青竹伐 採/仕込み・ヒノキ製材・基地竹塀改築・ 竹炭沈床(山田池)	第1回竹と遊ぼう市民茶摘 み体験・企業(トヨタ)里山活 動・五六のあかり竹灯笼伐 採	ひらかた環境ネットワーク会議 枚方市民活動支援センター総会
6 月	竹林整備・ヒノキ製材	企業(カワチ)里山活動・企 業(日本電音)里山活動	
7 月	竹林整備・ヒノキ人工林整備・竹紙原 料洗い・茶畑整備・製材機移設		七夕技芸展
8 月	竹林整備・ヒノキ人工林整備・竹紙煮 炊き・工具メンテナンス・ヒノキ製材	第2回竹と遊ぼう竹/木のク ラフト	
9 月	竹林整備・ 穂谷収穫祭用クラフト作 成 ・竹紙/竹餅作り・クラフト材料収 集・ヒノキ製材	第3回竹と遊ぼう竹紙漉き 体験・ 企業(大和)里山活 動	
10 月	竹林整備・ヒノキ人工林整備・ヒノキ製 材・茶畑施肥・シタケホダギ用クギ 間伐・ 山田池フェスタ用竹間伐(山田 池) ・クラフト材料収集	企業(トヨタ)里山活動・ 里山楽校里山活動 日本電音里山活動	枚方里山収穫の秋穂谷 市民キャンプフェスティバル 山田池公園フェスタ 野外活動センターキャンプ ひらかた NPO フェスタ
11 月	竹林整備・ヒノキ製材・門松作り用材 料収集・簡易竹炭焼用炭材事前準 備	企業(マクセル)里山活動・ホ ーイスクウト里山活動・森の幼稚 園野いちご里山活動	
12 月	竹林整備・工具メンテナンス・側溝等枯 葉清掃・竹炭焼(山田池)・ヒノキ製 材・しめ縄/門松作り	第4回竹と遊ぼう門松作り &簡易竹炭焼体験	穂谷森づくり委員会
2022 年 1 月	竹林整備・ヒノキ製材・		
2 月	竹林整備・ヒノキ製材・ シタケホダギ菌 打ち(植菌) ・竹炭焼(山田池)		ひらかたフェスタ 2022 穂谷森づくり委員会 里山保全活動団体意見交換会
3 月	竹林整備・ヒノキ製材・竹炭焼(山田 池)・えびこ道沿い竹林整備		

◇クラフトデーは毎月1回実施 ◇竹取物語の会里山活動一日体験会は作業日に随時開催

◇通常総会後の午後は安全講習会 ◇商品用竹炭焼・竹酢液作りは随時実施

◇薪作り・枯葉燃材作りは随時実施 ◇山田池水質浄化活動は計画に基づき毎月実施

(6) 枚方市NPO活動応援基金補助事業

事業概要確認書類

- (1) 活動記録写真
- (2) 竹取物語新聞 187号 188号 189号
- (3) 竹取物語の会 1日体験会 パンフレット

竹取物語の会では、毎年、次のような活動を実施しています。下記は、2021年度の主な行事等の活動風景です。

【4月】

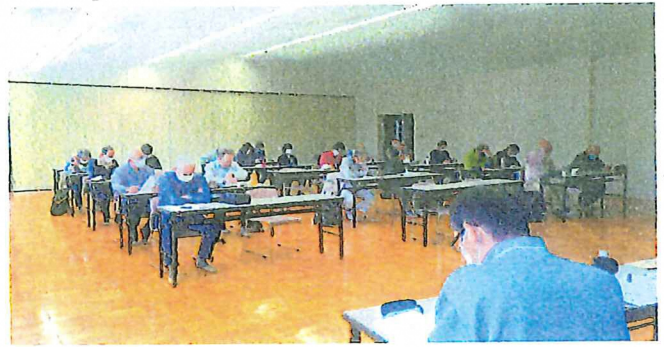
◆竹林 竹伐採後枯竹整備



◆茶畑草刈



◆2021年度通常総会・安全講習会



【5月】

◆茶畑剪定



◆五六の市竹灯篋用竹伐採



【6月】

◆穂谷財産区竹林整備事業 6月度間伐協力



◆野外活動センター周辺 草刈り



◆クラフト竹トンボ製作

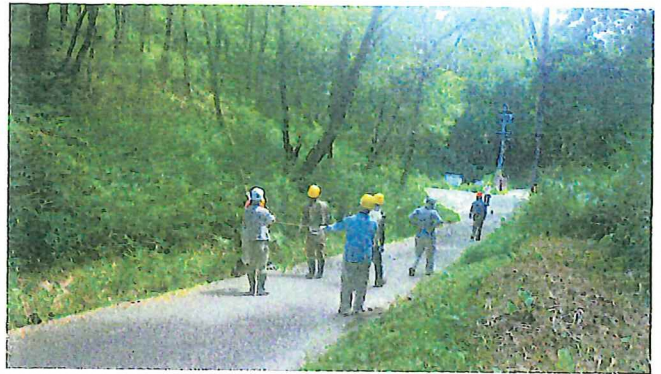


【7月】

◆竹林間伐



◆基地周辺枯れ木伐採



◆バーベキュー昼食会

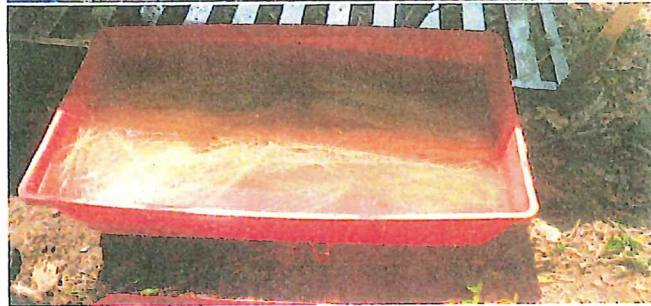
コロナ感染防止に注意しながら、久々の懇親です。



◆穂谷財産区竹林整備事業 8 月度間伐協力



◆竹紙材料作り (若竹からの繊維取り出し)



◆道具点検・メンテナンス

【8月】

◆竹と遊ぼう クラフト作り

市民対象の野外活動センターとの共同開催



【9月】

◆竹紙材料作り・竹炭材作り



◆竹と遊ぼう 竹紙漉き体験とクラフト作り



◆西部竹林整備



◆山桜植樹地周辺草刈り整備



◆間伐クヌギ シイタケホダギ本伏せ移動



【10月】

◆日本電音(株)里山活動 間伐体験



◆穂谷財産区竹林整備事業協力 10月度



◆枚方市里山楽校 ヒノキ間伐体験指導



◆野外活動センター キャンプフェスティバル 体験指導





【11月】

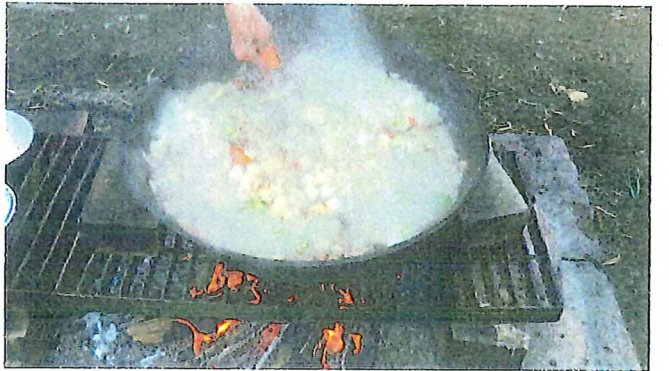
◆野外活動センターフィールド内草刈り、
倒木整備



◆森のようちえん 里山体験



◆茶畑施肥・周辺整備・芋煮会



◆穂谷財産区竹林整備事業協力 11 月度



【12月】

◆竹と遊ぼう ミニ門松作り



◆穂谷財産区竹林整備事業協力 12月度



◆道具・工具メンテナンス・竹炭焼



【1月】

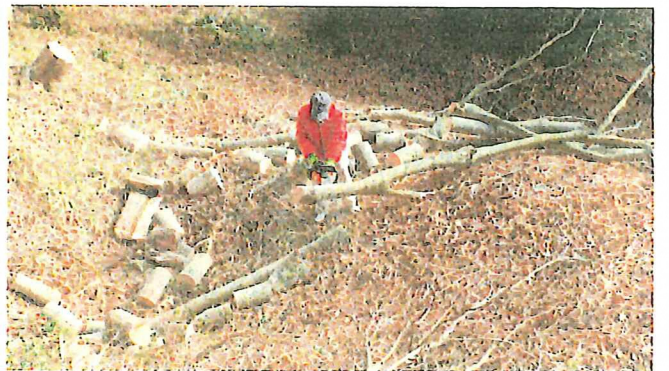
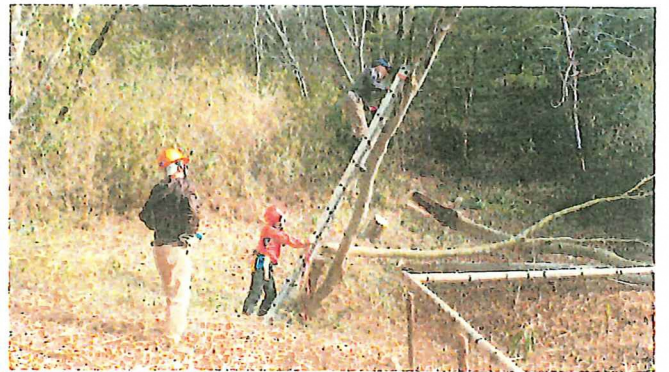
◆初出安全祈願（三ノ宮神社）



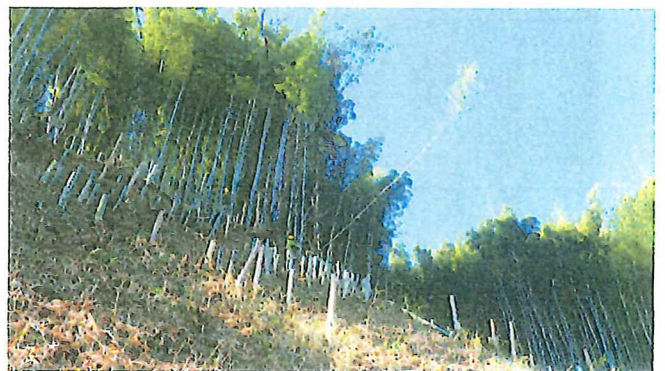
◆フリーディ 栗林剪定、ヒノキ製材



◆基地 竹林・雑木林整備



◆穂谷財産区竹林整備事業協力 1月度





【2月】

◆基地周辺竹林整備



◆フリーディ マキ割・ヒノキ製材・雑木林整備

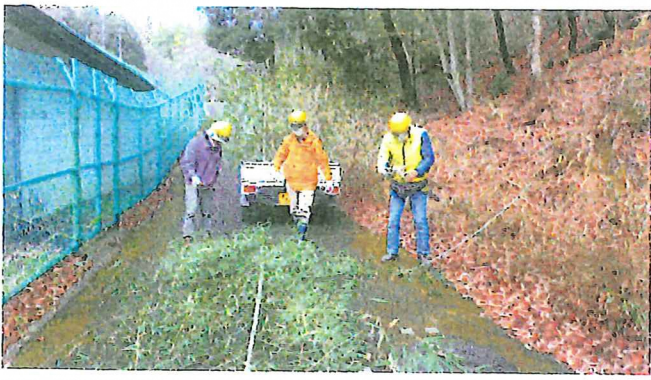


◆野外活動センター フィールド雑木林整備



◆野外活動センター 入口脇竹林整備





◆穂谷財産区竹林整備事業協力 2月度



竹取物語新聞

第187号 2022年1月1日
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹取物語の会

明けましておめでとうございます。

会員の皆さまには健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年こそはコロナも落ち着き穂谷の里山で楽しく保全作業が出来るように願っております。寒さ厳しい折ご自愛ください。
本年もご支援、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。 小出 哲男

第4回 竹とあそぼ；

「ミニ門松作り&簡易竹炭焼き体験」

12月5日、山々の紅葉が最後の輝きを見せる中、枚方市野外活動センター内竹取基地及びまかつきや広場にて、第4回竹とあそぼシリーズ「ミニ門松作り&簡易竹炭焼き体験」が実施されました。

枚方市野外活動センターと竹取物語の会の協同行事として実施され、申し込み多数のため参加者は抽選により決定されました。最終的に、9組30名の皆様にご参加いただきました。竹取物語の会からは計22名参加しました。（他に3名は山田池公園炭焼き小屋で竹炭焼きを実施）

別途「竹取物語の会・1日体験コース」として、3組4名の方にご来場いただきました。会の活動紹介、基地近辺の見学をされ、ミニ門松作りも体験されています。

10時過ぎに まかつきや広場に参加者が集合。岩本リーダーが行事のスケジュール、手順等説明後、2班に分かれ、それぞれ、竹炭焼きの現場見学、竹炭焼きに向けた炭材作りを体験されました。その後、メイン イベントのミニ門松作りにチャレンジ。参加者は事前に準備された門松の台座と籐竹(しのぶたけ)を手元に竹取会員共々、熱心に作品作りに取り組んでおられました。

昼食後の作業で、門松は順次完成、野外活動センターが準備された砂・南天・松が飾り付け用に配られました。他にも竹の器づくりや干支のトラづくりをチャレンジされたようです。

竹炭焼きは、ドラム缶で燃焼し、途中 煙の状況から完成に近づいていることを確認後、約3時間半後にオイル缶を冷却した地中より掘り出し、無事竹炭が出来ていることを確認しました。参加された皆さまに少しづつ記念に持って帰って頂きました。炭同士をぶつけると甲高い金属音が鳴ります。缶の支えとしていたグレーチングが重みで曲がっていましたが、熱いうちに反対側より叩き元の形状へ（あの分厚い金属板を加工する姿はちょっと衝撃的…）。

皆さん、思い思いに竹を切って加工されている姿が印象的で、『子供たちに楽しい経験をさせることが出来て良かった』との嬉しい感想もいただきました。

会に参加したばかりの私は、参加者と一緒に竹の加工方法を学びました。縦・横方向、それぞれナタとノコで手軽に加工出来る竹の面白みを感じています。この日作成された門松で年神様を迎えられますように！
(文 中原 進)



竹取基地整備 (12月12日)

今朝の気温は13度で暖かい朝でした。参加会員24名と多数基地に集合。10時準備体操で始まり、代表より本日の活動について「チップパー機 使用しての粉砕、野鳥小屋より第2駐車場までの道路側溝掃除、注連縄作り、基地周辺の枯れ小枝等の整備等」場所、作業についての説明後、各自が体力に合わせて分散し活動場所に向かう。

チップパー機使用では竹の残材、笹、小枝等の処理作業が進む。側溝整備では土砂、落ち葉が多量で溝の幅も狭くて砂の除去は大変な苦勞でした。溝掃除

したものは軽トラで集積場まで何回も往復運搬。注連縄は会員の荒牧さんが今年も稲穂を編み、綺麗な注連縄を作られました。後日飾り付けです。昼の休憩時は好天で秋の名残を感じました。

午後も作業を継続。駐車場周りのチップパー処理、軽トラで土砂運び。13時半作業終了しました。竹林内の笹、竹置き場の残材、側溝掃除、全体に整備されて綺麗になりました。皆さん今日一日お疲れ様でした。(文 浅尾 真一)



【スナップ報告】 12月1日 フリーデー



山田池公園
炭焼き小屋



竹炭材つくり
製材メンテナンス

【スナップ報告】 12月8日 財産区竹林整備



道具・器具点検整備&基地の
門松作り・飾り付け (12月19日)

今冬一番の寒さになり〔野活〕進入路に入ると凍結防止剤が撒かれていました。基地に着くと丁度道路上を竹ぼうきで凍結防止剤を掃いている人がいました。〔野活〕の人で土日の寒波対応で金曜日に撒いたそうです。路面が濡れているのは塩化カルシウムが融けた跡だそうです。固まっていると良くないので散らばしているそうです。

今日は年末の工具点検整備(年3回実施)と正月飾りの日です。機械の草刈機は石野理事、チェーンソーは山脇理事、製材機は浅野理事、その他の機械は小出代表がされました。

理事で機械の手入れが出来ないのは私のみです。工具のノコギリ・カマ等も含め会員手分けして行い

ました。来年工具を使うときは切れ味が違うと思います。出来れば都度使った方が手入れ整備お願いいたします。

注連縄は、先週荒牧さんが育てた稲穂から編んで頂いた注連縄に山脇正成さんが紙垂を垂らして飾り付けをして頂きました。門松は先の水曜日に西谷さんが材料を作り本日飾り付けして頂きました。22日の今年最終活動日に小屋と基地周辺の残りの掃除をし正月を迎えます。

今年一年活動に参加頂きありがとうございました。会員の皆様お疲れ様でした。来年もよろしくお願いたします。(文 岩本 次男)



【スナップ報告】

- 12月15日 門松作り準備



- 12月22日 今年最終清掃片付け



NPO 法人 竹取物語の会 R.4年1月 活動予定表

		活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
.01	(土)			
.02	(日)			
.03	(月)			
.04	(火)			
.05	(水)			
.06	(木)			
.07	(金)			
.08	(土)			
.09	(日)	活動日	三之宮神社参拝 安全祈願 三之宮神社駐車場 9時30分集合 基地ぜんざい振舞い (雨天第3キャンプ場使用予定)	
.10	(月)			
.11	(火)			
.12	(水)	活動日	第13回フリーデー	
.13	(木)			
.14	(金)			
.15	(土)			
.16	(日)	活動日	基地竹林整備 理事会	
.17	(月)			
.18	(火)			
.19	(水)	活動日	第34回財産区竹林整備 朝市駐車場 9時30分集合	小出
.20	(木)			
.21	(金)			
.22	(土)			
.23	(日)	活動日	基地竹林整備 (チップ活用予定) 2/5(土)エコフォーラム用資材事前準備	
.24	(月)			
.25	(火)			
.26	(水)	活動日	基地竹林整備	
.27	(木)			
.28	(金)			
.29	(土)			
.30	(日)		第5週につき活動は休み	
.31	(月)			

竹取物語新聞

第188号 2022年1月26日
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹取物語の会

三之宮神社、基地ぜんざい振る舞い (1月9日)

今年も恒例の三之宮神社の御祈禱を受け、早々にぜんざいの待つ基地へ。

基地ではお世話頂く皆さんが朝早くからぜんざいの準備を進めて頂いており、お餅を焼く匂いが基地に漂っていました。小豆は基地で採れたものと思っておりましたが、山脇さんの説明によると基地で取れた小豆を缶詰工場加工して頂きそれを買ってきたとの説明でした(笑)

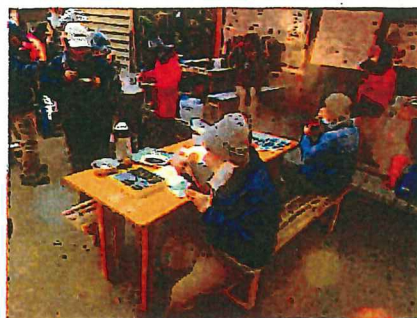
程なくぜんざいもでき、西谷さんのお餅は一人3個づつの号令の下、皆ぜんざいに群がりました。又牛水さん差し入れの平茸(?) 恐々食べる人、丸干

しをぜんざいに付けて食べる人、ウインナーソーセージ有り、燻りがっこ有り、デザートにはミカン・茶団子何でも有りの竹取。色々な差し入れをして頂いた方、朝早くから準備して頂いた方有難う御座いました。来年もよろしく願いいたします。

昨年はコロナの影響でこの後新年早々に活動がストップしました。今年も厳しい状況に有りますがコロナに負けず元気にやりましょう。

(… 今のところ平茸中毒の報告は有りません)

(文 大林 良道)



穂谷財産区竹林整備

穂谷の里山も凍てつく1月19日、今日は毎月1回活動計画している穂谷財産区竹林整備です。朝市駐車場に9時過ぎ頃より会員が集合し、私は保全作業道具を積み込んだ軽トラで竹林整備現場（No. 1地区）に移動。

本日の作業は昨年12月に穂谷竹林整備委員会（委員長南光男氏、副委員長上武治己氏）の方々が3日間整備されたNo. 1ゲート左側（南側）の継続で小山の尾根筋近辺の竹林を伐採整備しました。時節柄参加者は少なかったものの、伐採が進むにつれて、見通しが少しずつ良くなる様はいつもながら気持ちが良いものです。

残念ながら当方は直近2年ほど樹木粉碎機（チップパー）を担当の為、伐採の爽快感は味わえませんでした。しかしながら現実には尾根筋伐採竹の大半は斜面上に引っ掛かり、ロープを駆使しても、その搬出には大変な労力をかけられたかと思えます。財産区の竹林整備は本日で34回目、約4年間同一場所で作

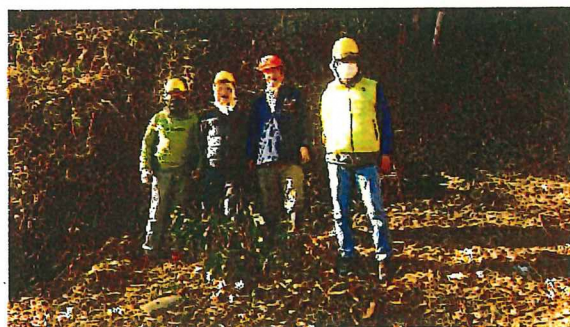
業しているせいか、当地に愛着を感じる今日この頃です。

今日の作業中、No. 1地区の奥では大阪府森林組合の若手メンバーが保全整備をされていました。お昼頃我々が伐採現場下の通路でチップパー処理の最中、若手メンバーの昼食の車移動に出くわし、折角並べた葉っぱ付き竹を移動する羽目になりました。手伝ってもらいながら急いで片付け、昼食後戻られる時はスムーズに移動できました。

財産区竹林整備実施日は、水曜日が活動計画が多いため、参加出来ない会員には機会が少なくして申し訳ありません。次回は2月27日日曜日に財産区竹林整備を予定しています（朝市駐車場9時30分集合）。

久しぶりの参加の方々は景色が変わっているかと思えます。本日参加頂いた会員のお陰さまで楽しい1日を過ごさせて頂きました。有難うございました。

（文 小出 哲男）



基地 西部竹林整備 (1月23日)

今日は午後より雨模様との予想でしたので、朝礼で午前中のみ活動となりました。

8名が西部竹林(旧名称長谷川竹林)の間伐に向かいました。今日の間伐場所は尾根筋とし、桿(幹)は伐採近くに棚にして置き、枝付きは竹林入口広場まで降ろしチップ処理の出来るように並べて置く用に指示されました。

西部竹林の尾根最上部は枚方市で最高地点のサンドイッチ山です。基地からは高低差約60mになります。竹林を登りきると尾根となります。竹林最上部迄行くと「野活」から続く尾根に合流した地点にサンドイッチ山の標識があります。標識を知らない会員さんには声掛けしました。313mとなっているとの声が聞こえました。

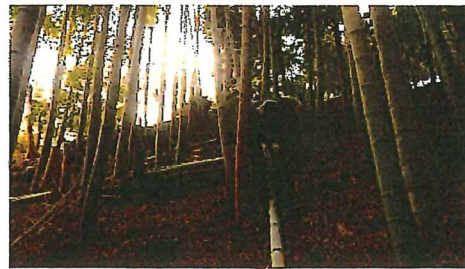
まず全員尾根筋まで上がりそれぞれ間隔を取り作業に取り掛かりました。密集地点ですので間伐作業はほぼかかり木になりました。斜面上部へ切った根元を抱えて移動することになります。急斜面で

足元も悪く苦勞しました。伐採した桿は棚にし、最後は全員で枝付き竹材を降ろしました。全員老人です(気持ちは青年です)、元気な青木さん以外くたくたになっておられました。

この他、基地ではチップ作業、雑木林の整備、ロケットストーブの修理をしました。

昼食後は全体作業はなく、製材場所までヒノキの収集運搬やイベント準備等、それぞれの活動をしている最中に12時半頃より雨が振り出しました。今日の参加者は16名でした。皆様お疲れ様でした。

(文 岩本 次男)

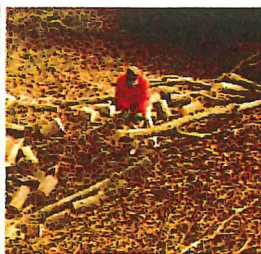


【スナップ報告】

- 1月12日 フリーデイ (雑木林整備、製材)



- 1月16日 基地雑木林整備



NPO 法人 竹取物語の会 R.4 年 2 月 活動予定表

		活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
.01	(火)			
.02	(水)	活動日	竹林整備	
.03	(木)			
.04	(金)			
.05	(土)		ひらかたエコフォーラム 2022 サプリ村野北館 1 階 9:30 集合	岩本 指導員 5 名
.06	(日)	活動日	第 13 回フリーデー	
.07	(月)			
.08	(火)			
.09	(水)	活動日	竹林整備	
.10	(木)			
.11	(金)			
.12	(土)			
.13	(日)	活動日	雑木林整備	
.14	(月)			
.15	(火)			
.16	(水)	活動日	雑木林整備	
.17	(木)			
.18	(金)			
.19	(土)			
.20	(日)	活動日	竹林整備 理事会	
.21	(月)			
.22	(火)			
.23	(水)	活動日	竹林整備(チップー活用)	
.24	(木)			
.25	(金)			
.26	(土)			
.27	(日)	活動日	財産区竹林整備 朝市駐車場 9:30 集合	小出
.28	(月)			

竹取物語新聞

第189号 2022年3月1日
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹取物語の会

フリーデーに里山保全（2月6日）

皆さんは基地周辺が少しずつきれいになっていることに気付いていますか？

かぐや姫の道山側の樹木の剪定、栗の木の剪定、クラフト小屋周辺の景観整備、第二駐車場横の山の整備・畑横笹藪の皆伐など時間をかけて少しずつ山脇正成さんと西谷さんが整備されています。

私も今月のフリーデーに第二駐車場横の山の整備・畑横笹藪の皆伐をお手伝いさせていただきました。笹藪がきれいな山に変身することでとも気持ちがよく、これぞ里山…と感じました。（〇）

穂谷地区は全国の「にほんの里百選」に登録さ

れています。聞くところによりますと穂谷は古くから人が生活をしており（穂谷遺跡から8000年くらい前の穂谷式と呼ばれる縄文土器が出土しています…地元の方の受け売りです）歴史ある里です。

私たちが受け持っているテリトリーは狭いものですが、全国的に里山がなくなっていく中ハイカーや散歩に来た方たちが心癒されるきれいな山にしていきたいと思っています。

皆さんもきれいにしたいと思うところがあれば積極的に里山保全を行ってみませんか！

（文 石野 恵市）



【スナップ報告】 2月20日 えびこ道沿い（野外活動センターとの共同作業）



西部竹林整備報告 (2月13日)

新型コロナウイルスが、猛威を振るっている今年の冬は、良く雪がチラつき、例年にない厳しい冬です。タケノコは未だ寒くて、顔を出していません。しかし、イノシシは地中に眠っているタケノコを、掘り出して食べています。その跡が、竹林の彼方此方に見受けられます。竹林の下の方に目をやると、タラの芽が少しですが、大きくなって来て、春が近いようにも感じます。

さて、今回の西部竹林整備は竹林内に光が入るように、竹林最深部の尾根筋の間伐を中心に実施し、他の込み合った場所の間伐も実施しました。間伐した竹の直径が8cm以上の物は、近くに纏めて置き、それ以下の物は、下部近くの広場まで降ろして、2月23日に粉碎処理の予定です。

西部竹林は斜面が急なため、伐採の足場の確保や竹の移動時に滑り落ちることもあります。又、上り下りが大変で、息が切れます。雪がチラつく中でも、作業中は汗をかきますので、作業着を脱ぐこともあ

ります。そして、この作業にはチームワークが大切で、伐採した竹が枝がかりした時や竹が倒れる時の安全確保には欠く事が出来ません。

会員の高齢化・コロナウイルス・冬等の影響もあったかも知れませんが、参加者が3名の時もあり、寂しい気がした時もありました。来月の中旬以降にはタケノコも取れるかもしれません。大勢で整備活動に参加しましょう。

今年に入ってから西部竹林間伐活動は1/23・26、2/2・6・9・13の6回の作業で間伐した竹の合計186本、雑木伐採の合計20本。

尚、2/13の活動参加者19名(1日体験者含む)

西部竹林整備 会員11名及び1日体験者1名、その他畑地整備1名、1日体験者案内1名。

1日体験来場者3組6名。内3組5名の方が入会されました。

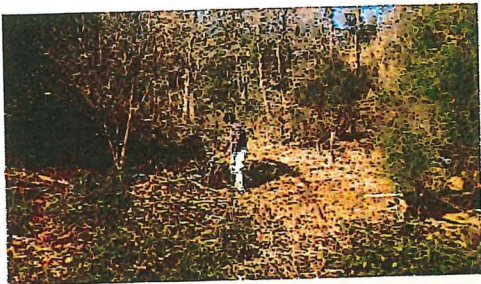
作業に参加された皆様お疲れさまでした。

(文 牛水 紀雄)



23日のチッパー作業

【スナップ報告】 2月16日 基地周辺整備



【スナップ報告】

2月27日 財産区整備



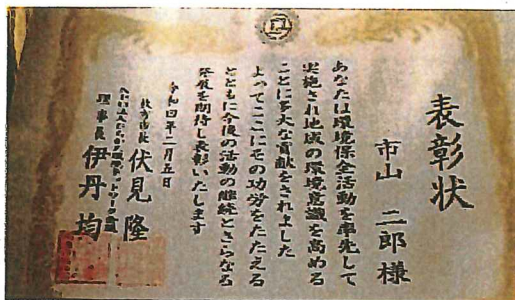
お知らせ

当会顧問でもある市山二郎さんが、2月5日に枚方市長及びNPO法人ひらかた環境ネットワーク会議より環境保全活動の貢献に関する「枚方市環境表彰」を受け取られました。

下記に授賞理由ならびに当会が参加を現在中断しています小学校等への出前講座にも引き続き参加されていますので紹介します。

記

枚方市野外活動センター近くに拠点を置く「NPO 法人森林ボランティア竹取物語の会」に所属され、長年にわたって代表幹事を務められ、自ら率先して東部里山の保全活動を実践されてきました。また、「NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議」が主催する環境出前授業のプログラムの一つである「間伐材を使って社会を考えよう」では、里山の間伐材を使ったクラフト作りを通して、里山保全についての啓発、市民の環境保護の意識高揚に寄与されました。（枚方市HPより抜粋）



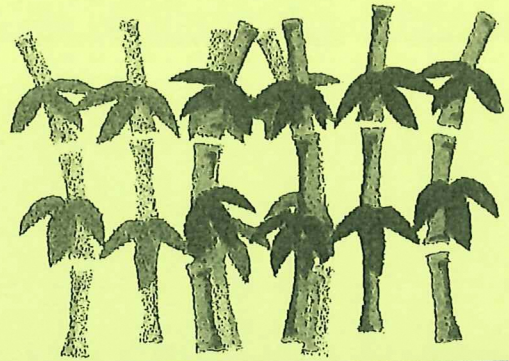
2月14日、枚方市の小学校で枚方の里山 穂谷の自然の解説と間伐材を使ってブローチ作成を指導しました。10年以上続けてきましたが多分これ以後になると思います。（市山 二郎）

NPO 法人 竹取物語の会 R.4年3月 活動予定表

		活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
.01	(火)			
.02	(水)	活動日	第15回フリーデー	
.03	(木)			
.04	(金)			
.05	(土)			
.06	(日)	活動日	雑木林整備、枯木伐採 山田池炭焼き小屋 竹炭焼き	
.07	(月)			
.08	(火)			
.09	(水)	活動日	えびこ道沿い竹林整備 山田池炭焼き小屋 窯出し及び窯入れ	
.10	(木)			
.11	(金)			
.12	(土)			
.13	(日)	活動日	えびこ道沿い竹林整備	
.14	(月)			
.15	(火)			
.16	(水)	活動日	第36回財産区竹林整備 朝市駐車場 9時30分集合	小出
.17	(木)			
.18	(金)			
.19	(土)			
.20	(日)	活動日	竹林整備(チップー活用予定) 理事会	
.21	(月)			
.22	(火)			
.23	(水)	活動日	雑木林整備	
.24	(木)			
.25	(金)			
.26	(土)			
.27	(日)	活動日	茶畑4ヶ所整備	
.28	(月)			
.29	(火)			
.30	(水)	活動日		
.31	(木)			

竹取物語の会

1 日体験会



事業説明

枚方市野外活動センターの立地する穂谷地域は、“にほんの里百選(朝日新聞等)”
“生物多様性保全上重要な里地里山(環境省)”に選定された「日本でも有数の里山」です。
この地で、平成14年から継続して里山保全活動や、市民の里山体験の指導などを実施
している『竹取物語の会』の活動を1日体験してもらうイベントです。

主催等：枚方市野外活動センターと「NPO 法人森林ボランティア 竹取物語の会」の
共同事業になります。

※日時：毎週 水・日 曜日 午前9：30～受付開始 (雨天中止)

※集合場所：枚方市野外活動センター (大阪府 枚方市 穂谷 4550)
アクセス/京阪バス (穂谷行き 三之宮神社バス停または穂谷バス停) より
徒歩30分、駐車場あり

※体験内容：●『竹取物語の会』活動紹介●竹林の間伐体験●ヒノキの人工林見学
●簡易竹炭作り●竹炭・竹酢液・竹紙づくり等の現場見学
●竹のクラフト体験(花器づくりなど) etc.

※参加費：500円

※対象：18歳以上で、森林ボランティアに興味のある方

※服装：林の中に入ります。

野外作業のできる服装 (長袖・長ズボン・帽子・運動靴)

※持ち物：弁当、水筒、タオル、雨具 (カッパ・折り畳み傘など)

☀️申し込み方法：火曜日(休所日)以外の午前10時から午後5時までの間、
枚方市野外活動センターにて電話受付
(Tel 090-1248-5686)

●申込についてお願い●

事業の参加申込に際して、参加者、保護者は下記の誓約項目に同意の上、お申込み下さい。

- ①安全管理については、第一と考えておりますが、万一、事業開催中に発生した傷害、事故等については主催者が加入している保険の範囲内の補償となります。事業には健康管理には十分注意して参加して下さい。特に前日は、睡眠を十分に取るようにしてください。
- ②入金後のキャンセルについては、枚方市野外活動センターが閉鎖され事業が中止になった場合を除き、一切返金できません。
- ③事業開催中の映像、写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、広報誌、インターネット等への掲載権は主催者に属します。ホームページ、SNS、チラシ等に掲載する場合がありますので、都合の悪い場合はお知らせください。
- ④個人情報保護法の施行により、参加者の個人情報(住所、氏名、年齢、性別、電話番号、メールアドレス)は事業運営上必要な、参加者の皆様への資料送付、事業案内等広報以外には一切使用いたしません。

事業収支決算書

団体名： 特定非営利活動法人
森林ボランティア竹取物語の会

補助対象事業の名称	枚方の里山の保全・再生・利用を通じ自然との共生、環境保全を図る事業
-----------	-----------------------------------

事業実施期間： 2021 年 4 月～ 2022 年 3 月

【収入の部】

(単位：円)

項 目 ※1	予算額	決算額	内容説明 (積算根拠等)
枚方市補助金(一般・活動分野) (A)	124,000	95,000	補助金交付申請額 (一般寄附・活動分野希望寄附)
枚方市補助金(団体希望寄附) (B)	0		補助金額 (団体希望寄附)
自己資金	96,000	16,176	
会費	30,000	39,500	1人500-×会員79名(新規会員19名含)
協力金 寄付金	220,000	408,280	あいおいニッセイ同和損保300000- 穂 谷竹林整備委員会50000-他
物品販売	80,000	0	穂谷収穫祭他イベント中止他物販出来ず
イオン環境活動助成金	300,000	230,000	別紙イオン申請書 経費一覧表参照 (森林保全活動事業充 当)
合 計 (C)	850,000	788,956	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	内容説明 (積算根拠等)	
補助対象経費	ボランティア保険	30,000	30,000	1人500-×60名
	チェーンソー保険	18,000	0	補助対象外経費へ計上
	車両賃貸料	48,000	48,000	個人所有軽トラック借用 4000-×12か月
	交通費	30,000	0	通常活動日(日水)以外のイベント学校行事企業協賛支援行事 に参加会員に対する交通費補助中止の為未請求
	講師謝礼	10,000	10,000	安全講習会開催講師謝礼
	森林保全活動消耗品費	71,400	70,422	車両チップー機用ガソリン11950-他別紙明細通り
	クラフト指導イベント活動費	40,600	33,356	子供用軍手4059-他別紙明細通り
小 計 (E)	248,000	191,778		
補助対象外経費	印刷費。通信費	15,000	6,877	印刷費1167- 通信費5710-
	旅費交通費	20,000	2,140	交通費
	福利厚生、渉外費	110,000	108,287	渉外費5000-福利厚生費 (ハ-ベ-キュー59999-) 他
	雑費	75,000	74,085	登録費22000- 事務費10055- 総会費23304-他
	消耗品費	82,000	149,899	森林保全整備消耗品費106792-資源活用費14100-他
	ボランティア保険		9,500	1人500-×19人 (新規入会者分)
	チェーンソー保険		16,390	令和4年度法人活動にかかる経費 (前払)
	イオン環境活動助成金	300,000	230,000	別紙イオン申請書 経費一覧表参照 (森林保全活動事業充 当)
小 計	602,000	597,178		
合 計 (D)	850,000	788,956		

- ・【項目】【予算額】は事業収支予算書と相違の無いようにして下さい。
- ・収入の合計 (C) = 支出の合計 (D) となるように記入して下さい。
- 枚方市補助金枚方市補助金(一般・活動分野) (A)は 補助対象事業費 (E) から枚方市補助金(団体希望寄附) (B)を差し引いた金額の1/2以内 (千円未満切り捨て) として下さい。
- ・ただし枚方市補助金(一般・活動分野) (A)と枚方市補助金(団体希望寄附) (B)を合わせて申請する場合は、合計30万円を上限とします。(団体希望寄附からの補助金だけの申請の場合を除く。)

14. 経費内訳

当該活動の 財源内訳	当助成申請	300,000円	←今回の申請金額(1万円単位:端数は切り捨て)
	自己負担	300,000円	←貴団体が負担する総費
	他からの助成	250,000円	←他から助成を受けている他費
	補助経費計	350,000円	←当該活動の総経費

※本表に入力すると、「当該活動の財源内訳」に反映されます。

15. 経費一覧表 ※P.12の「費目と具体的な用途」をご確認の上、記載してください。

①2020年4月1日～2021年3月31日の期中に発生し、活動にかかわる費用が対象です。

②1費目の合計が税込10,000円以上の場合は、第三者が発行する領収紙等の

見直し(原本のコピー不可)の提出が必要です。

③ご提出いただく見直しは、任意の見直し管理番号(例 No.1)を割り当ててください。

費目	明細(品名)	合計金額 (税込)	見直し 管理番号
備品購入費	ヘッジトリマー @29,800×2台	¥59,600	①-1
備品購入費	アルミカーリー(荷車)1台	¥11,800	①-2
消耗品費	草刈り機用菅刈 @1,580×20枚	¥31,600	①-3
消耗品費	水溶性フェーザー①/4L @2,280×5本	¥11,400	①-4
消耗品費	チェーンソー菅刈 @3,120×6個	¥18,720	①-5
消耗品費	チェーンソー菅刈 @3,420×6個	¥20,520	①-6
消耗品費	丸鋸菅刈 @19,300×1枚	¥19,300	①-7
消耗品費	竹挽き鋸 菅刈 @1,260×60枚	¥75,600	②-1
消耗品費	竹挽き鋸(小) 菅刈 @240×60枚	¥14,400	②-2
消耗品費	プリンター管えインク、紙	¥25,380	③
消耗品費	ガソリン @130×50L	¥6,500	
調査研究費	水質検査キット @8,745×1セット	¥8,745	
お選びください			
お選びください			
お選びください			
お選びください			
お選びください			
お選びください			
お選びください			
お選びください			
お選びください			
お選びください	調整	(¥3,565)	
見直し合計(税込)		¥300,000	
助成申請額 (合計時に1万円以下は切り捨て)		¥300,000	

補助対象経費

項目	支払済額	内容説明（精算根拠等）
ボランティア保険	30,000	1人500×60人=30000-
チェーンソー保険	0	補助対象外経費へ計上
車両賃貸料	48,000	4000-/月×12=48000-
交通費	0	外部へのイベント中止の為発生せず
講師謝礼	10,000	安全講習会 講師謝礼
	88,000	
森林保全活動消耗品費	11,950	ガソリン代10ℓ 1660- 30ℓ 5100- 30ℓ 5190- (車両、フック-用)
	10,560	チェーンソー替刃 (製材機用 5280×2)
	9,570	チェーンソー替刃 (小型機用3190×3)
	2,728	チェーンソーフィルター-1364×2
	2,156	麻ひも1078×2
	1,184	竹炭用ネット 394×3
	2,340	特殊NN砥石 (大)
	10,416	軍手1ケース 7360- スベリ止軍手3056-
	12,560	肥料 鶏糞15k 1760- 油かき10k 10800-
	1,100	工具用オイル 1100-
	5,858	ナイロンスリング 3680×1 2178×1
小計	70,422	
クラフト指導イベント材料費	4,059	子供用軍手各種1560- カットスポンジ1628- ステンレスハ434- メリヤスウエス437-
	3,285	不織布マスク 657-×5
	3,186	クラフトナイフ 1460-×1 ピンセット130-×1 クラフトナイフ 1596×1
	7,386	除菌スプレー 5214×1 1408×1 マスク657×1 テープ 107×1
	900	紙ヤスリ 450×2
	717	動眼セット
	1,320	打紐
	902	ヒートン
	915	クリーナー
	5,269	ダイヤモンドカッター替刃
	1,094	NPO基金のぼりポール
	810	ラベル
	1,250	非接触温度計
	2,263	クリーナー 2点
小計	33,356	
	191,778	95,889

95,000